



平成20年12月1日

各 位

会 社 名 株式会社 梅 の 花
代 表 者 名 代表取締役社長 梅 野 重 俊
(コード番号 7604 東証第二部)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 本 多 裕 二
T E L 0942-38-3440

資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成20年12月1日開催の取締役会において、平成20年12月30日開催予定の第29回定時株主総会に、下記のとおり資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分について付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分を行い、損失の補填に充て早期復配体制の実現を目指すものであります。

2. 資本準備金及び利益準備金の額の減少の要領

会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき資本準備金の額を減少し、その他資本剰余金に、利益準備金の額を減少し、繰越利益剰余金に振り替えるものであります。

(1) 減少する準備金の項目及び額

資本準備金 2,515,667,654円のうち704,344,518円

利益準備金 37,479,000円の全額

※減少後の資本準備金の額 1,811,323,136円

(2) 増加する剰余金の項目及び額

その他資本剰余金 704,344,518円

繰越利益剰余金 37,479,000円

3. 剰余金の処分の要領

会社法第 452 条の規定に基づき別途積立金及び上記 2 の(2)の振り替え後のその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補するものであります。

(1) 減少する剰余金の項目及び額

別途積立金 370,000,000円

その他資本剰余金 704,344,518円

(2) 増加する剰余金の項目及び額

繰越利益剰余金 1,074,344,518円

4. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の日程（予定）

(1) 取締役会決議日 平成20年12月 1 日

(2) 株主総会決議日 平成20年12月30日

(3) 効力発生日 平成20年12月30日

なお、本件は会社法第449条第 1 項但書の要件に該当するため、債権者異議申述手続きは発生いたしません。

5. 今後の見通し

本件は、純資産の部の勘定振替となりますので、当社の純資産及び業績に与える影響はありません。

なお、上記の内容については、平成 20 年 12 月 30 日開催予定の第 29 回定時株主総会において承認可決されることを条件といたします。

以 上